

水道やはば かわら版

平成30年 1月号

—これからの時期に気を付けてほしいポイント—

- ◆もしも、家の水道管が凍ってしまったらどうなるのか？
 - ・蛇口を回しても水が出なくなる。

水道管の中で水が凍ってしまうと水道管が壊れてしまう事がある。

- ・水道管の解凍および修理にお金がかかってしまう。

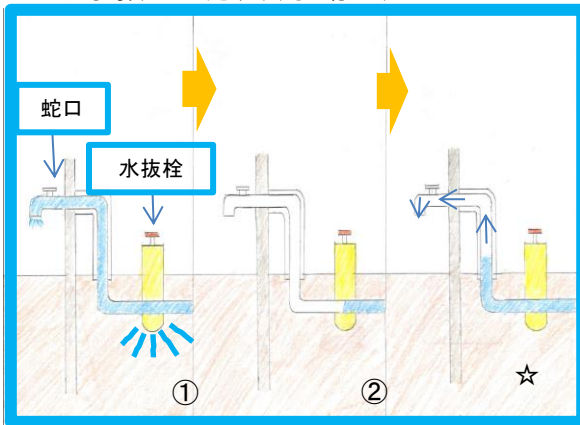
家の水道管は個人の持ち物なので、維持管理にかかるお金は個人の負担になります。



- ◆水道管が凍りやすくなる条件

・外気温が -4°C 以下の場合や長時間水道を使わない場合
☆このような場合には、水抜きが有効です。水抜きを行うことで水道管の凍結を防ぐことができます。

- ◆水抜きの方法(手動式)



図の左から順に、

①蛇口を開けて水を出した状態で水抜き栓のハンドルを水漏れしないように時計回りにしっかりと閉め、水が止まったのを確認する。

②蛇口は開いたままにしておく。

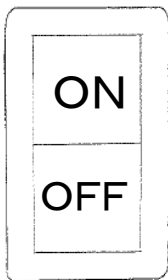
◎水道を使わない場合はこの状態にしておく。

☆水道を使用する際は、①とは逆に水抜き栓のハンドルを反時計回りにしっかりと開け、水が出ることを確認する。

- ◆水抜きの方法(電動式)

電源

操作ボタン



①電源をONにする。

(冬期間は電源をONのままにした方がよい)

②押と書かれたボタンを押して水抜と書かれたランプを点灯させたら、蛇口を開けて水が出ない事を確認する。

水道を使用する際は、②と同様のボタンを押して通水と書かれたランプを点灯させたら、蛇口を開けて水が出ることを確認する。

解凍、修理が必要な方は
矢巾町指定給水装置工事事業者のから
各自でお問い合わせ下さい。

※役場では解凍、修理は行っておりません。
指定工事業者一覧は「水道やはば」HPでも
ご覧いただけます。

※家によって、設置されている水抜き栓の位置や種類は違うので、ご自身で家の水抜き栓の位置と操作方法を確認するようにしましょう！

また、アパートなどの場合は大家さんや管理会社に確認するようによろしくお願ひします！